

せんちよう

2018. 11

Vol. 22

Autumn

広報

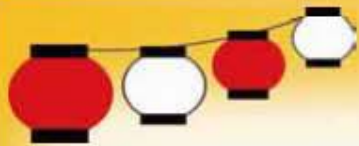
秋の風景 下外区



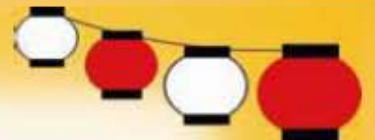
千丁校区まちづくり協議会 (広報委員会)

発行責任者：古井 一利 編集責任者：野村 京子

八代市千丁町新羊田1434 連絡先46-1720



い草の里 涼納祭



台風20号や雨が心配されながら8月25日千丁コミュニティセンターにて「い草の里納涼祭(子ども夜市)」が開催されました。これは、祭りを通して世代間交流の機会を作り、地域内の人と人のつながりを創り出し、新たな強い絆づくりを目的に企画されました。今回は、宝くじの社会貢献広報事業(一般コミュニティ助成事業)の助成金が使われました。当日は、強風と酷暑の中、17時からのステージイベント開始でした。しかし、日が暮れ始め、千丁オカリナクラブが演奏する頃になると赤トンボがその音色に何処からなく飛んで来て、残暑の中にも秋が確実に近づいていることを実感した一場面でした。客足もどんどん伸び、最終的には約80名以上の来場者と予想を上回る大盛況となりました。



千丁オカリナクラブ



千丁小学校音楽部



けん玉名人と司会の岩崎さん



千丁中学校吹奏学部



子ども民謡スクール



豪華景品抽選会



抽選会



千丁中吹奏学部と雨傘入りコラボのえちゃん5歳



Mr. ハツキー

【景品提供企業・団体 (順不同)】

(株)無日千丁販売センター、ばそこんはうすLink、敬愛施設 千草家、(有)メテック
 蘭楽屋千丁、八代市子ども会連合会 千丁地域部会、西条オートボディー、和田たみ店
 (株)那野鉄器、吉方庵、千寿庵、JAきつしろ東部総合支所、八代市商工会
 八代市千丁支所(山本支所長)、千丁校区区長会、千丁校区まちづくり協議会

敬老会 in パトリア千丁

敬老会が九月十六日にパトリア千丁で行われました。九十歳のお祝いの品の贈呈や、敬老作文朗読などがありました。作文朗読では、祖父母に対する気持ちが読み上げられており、とても感動しました。孫のいない取材班も涙をこらえるのが精一杯でした。とても素晴らしい朗読でした。



素晴らしい発表でした



感動した!

西条成美さん (小3)、大松慧美さん (小6)
本田真成美さん (中1)



敬老会代表謝辞 岩田千城さん



あけぼの保育園♡



みどり保育園♡



千丁幼稚園♡



第37回

せんちょう

草の里まつり



元気いっぱい！子どもみこし



祭りの華！草みこし

10月21日 爽やかな秋晴れの中「せんちょう」の草の里まつりが開催されました。
メイン会場のお祭り広場では、お祭りの「草みこし」や「たむぎみこし」が盛況し、祭りの空気を熱く盛り上げました。また、ステージでは千丁中吹奏楽部の演奏、地元の歌手、村上がす子歌謡ショー、女相模保存会や子どもカラオケなどが披露されました。



千丁中吹奏楽部の演奏

他にも「餅つき体験」「野点」「草履遊び」「米すくろ」「蕎麦あそび」なども開かれ、地元の特産品に触れる体験型の催しも大盛況でした。
また、東ケラウンドでは「シニアソフトボール大会」、千丁「ミセン」では「特産大会」「公民会」では「かきたま餅大会」なども行われ、会場のおちいすびは「コミュニケーション」の輪が広がりました。



「農林水産大臣賞」受賞の小嶋新吾さん

「熊本県い草・い製品品評会」表彰が行われました。受賞者の様子を紹介します。



千丁小学校運動会

千丁小学校運動会が10月1日に行われました。台風で順延になりましたが、とても素晴らしい運動会となりました。一年生の徒競走、玉入れなど可愛らしい競技から六年生のリレー、団体操など感動する競技まで見ることができました。久しぶりに紅組が優勝しました。



**バッチリ
決まりました**



**運動会
楽しかったですか？**



白組お疲れさまでした



紅組おめでとうございます



楽しい米づくり収穫祭

9月25日(火)千丁幼稚園、千丁みどり保育園の子ども達が「バケツ稲づくり収穫祭」を行いました。ゆっくりとハサミを片手に「収穫」したり、牛乳パックを使った「脱穀」に悪戦苦闘したり、すり鉢とボールを使っの「もみすり」に驚きながら収穫の喜びを体験していました。

また、10月17日(水)には、収穫したお米を使って「おにぎりパーティー」も催され、お世話になったJA青年部の皆さん、まちづくり協議会の方々と一緒に美味しいひと時を楽しみました。



さあ収穫、稲刈りです



美味しく頂きました



脱穀・もみすり、悪戦苦闘中



お世話に
なってます!

スポンサーさんご紹介!

前号より、複数回にわたって、お世話になっております、広報せんちょうの
スポンサーさんをご紹介しています。



千丁支所のみなさん



八代市商工会
Yatsushiro City SGI

千丁支所

千丁町新牟田 1458

TEL 46-1374 FAX 46-1736

「経営改善普及事業」
資格を持つ経営指導員ですが、金融・税務、
経営・労務などの相談や指導に企業ホームド
クターとして従事
【地域振興事業】
豊かな地域づくりと商工業振興のために、
業種毎の部会活動・地域イベントへの協力
などに取り組んでおられます。
「ご相談があればお気軽にどうぞ!」との事
でした。

住民の皆様がより暮らしやすいまちづくりに
努められています。八代市商工会では、2大
事業として
【経営改善普及事業】
資格を持つ経営指導員ですが、金融・税務、
経営・労務などの相談や指導に企業ホームド
クターとして従事



平成19年に、
千丁町、坂本
村、鏡町、東陽
村、泉村)の5
つの商工会が合
併して「八代市
商工会」が誕生
しました。
回会では「行
きますー聞きます
ー提案しま
すー」をモツ
トーに事業者や



施工例



千丁町西牟田上地区の山下建
設さんは、昭和40年3月の創業。
今年54年目を迎えられ、長年地
域の皆さんに安心、安全

な住まいの提供を続け
ておられます。
ご依頼を受けられる
地域は八代市
はもとより、
八代郡・宇城
市・熊本市と
広範囲に渡り
ます。

ご依頼を受け、設計
に当たられる際は、お客様
と何度も何度も話し合
いを繰り返して、「お客様各々の
ライフスタイルに応じた家作
り」をモットーに、丁寧できめ
細かな家作りを心掛けられてい
ます。

取材の際、山下建設さんより



「近年、自然災害などで
建物が被害を受けること
が多くなっています。少
しでも被害が出ない様
に、家のメンテナンスも
大事です。気になる所が
あればお気軽にご相談
ください」と、心強い言葉を
頂きました。

新築・増築・水回り
・トイレリフォーム

お気軽にご相談下さい!

YAMA
山下建設
SHITA

千丁町古園出 209-6

TEL 46-0319



庭・公園・木・造園・土木一式工事

(有)竹原松寿園

有限会社竹原松寿園さんは、
県道沿いの緩やかなカーブ沿い
にあります。昭和42年設立、代

花粉症に有効とされるジャバラ
があり、気になる方はお問合せ
ください。詳細は、ホームペー

笑顔を話してください

表は竹原博美さん。
事業内容は、造園は
もちろん、それに伴う
資材や庭公園樹の生
産、販売、卸まで多岐
にわたります。造園・
設計・施工は、日本庭
園から洋風庭園、屋上庭園に
まで及びます。
庭のリフォームや樹木の手
入れにも丁寧に対応され、樹
木の苗木も1本から販売。取
材時は、みかんや梅、横など、
ビニールハウスの中まで案内
していただきました。中には、

竹原さんに「これか
らどんなお庭を造りた
いですか?」とお尋ね
したところ「自然な庭
を造りたいですね」と



竹原博美さん

千丁町太牟田 2602 TEL 46-0319 FAX 46-1691

ホームページ <http://www.takehara-syoujyuen.com/>



校区福祉会だより

千丁校区福祉推進協議会 (☎37-8801)

熊本県社会福祉振興基金助成事業

福祉のつどい

平成30年11月18日(日)13:30～

八代市公民館(パトリア千丁)

福祉講演会

開催内容



勝明寺 副住職
木下 明水

- 福祉講演会
- 各地区代表・いきいきサロンによる発表
- 包括支援センター「やまびこ」
血圧測定、福祉・介護相談
- 食生活改善推進員による保存食の作り方
- 社会福祉協議会
住民参加型「あなたのまちの支え合い」
取り組みについて



講師 木下 明水 氏 金剛山勝明寺副住職

演題「人生のよりどころを伝える」

プロフィール

大学進学で東京に行ったら、いつの間にやら芸能界へ。研音とホリプロにお世話になり、ドラマや映画やらバラエティやラジオやら作家を経験して自坊に戻る。

コントグループ「ジョビジョバ」メンバー

むかしジョビジョバ。いま坊さん!

仏さまの話と研鑽が好き。

お楽しみ抽選会もあります!!

ぜひご来場ください!!

夏休みわくわく親子料理教室



真剣に料理中！！



賑やかに料理開始

8月5日（日）、千丁コミュニティーセンターにおいて、「夏休みわくわく親子料理教室」を開催しました。

10組26名の参加があり、賑やかに開催されましたが、中には手慣れた手つきで料理をする子もおりとても感心しました。すべての班で上手く作ることが出来たようで、調理後の食事会ではみんなおいしそうに自分で作った料理を食べていました。

《本日のメニュー》

- ごはん ○焼き春巻き ○カレーきんぴら
- フルーツパバロア



完成まであと一歩！！



みんなで美味しくいただきました

いきいきサロン開設のご案内



サロン開設・運営のお手伝いします！
新たに立ち上げたサロンは、運営に必要なものを揃えることができる助成があります。詳しくは社協にお尋ねください。

鍋とポットを揃えました。
おいしかもんば作るばい！！

お試しサロン実施中

新しいサロンができています。ほとんどが“お試し”でサロンを体験してからのスタートでした。

・・・お試しサロンを体験したサロンの感想・・・
皆で説明を聞いて、皆でいろいろなことを決めてスタートできたので、スムーズに始められました。

問合せ先 八代市社会福祉協議会 本所 担当：林田 ☎62-8228



地域みんなで支え合う

一人暮らし高齢者・見守り対象者交流会

9月20日（木）、二の丸公民館において、一人暮らし・見守り対象者交流会が開催されました。まず、千丁駐在所 松村裕之警部補さんより、詐欺被害・交通被害にあわないためのお話があり、詐欺の手口や種類の多さに参加者全員真剣に耳を傾けていました。

次に、包括支援センター「やまびこ」

宮崎福美保健師さんより、健康寿命について
・高齢者の心配事についての話がありました。

健康寿命については平均寿命と比べ

（男性70歳・女性73歳）と予想していた年齢より大分低く、皆さん大変驚いておられました。高齢者の心配事は1位お金・2位健康・3位人間関係と発表があり皆さん納得されていたような気がします。

講話等終了後は、食事会が開かれました。お弁当や手作りのつけ物・デザートなどの豪華な食事に皆さん大変喜ばれ、会話も弾み、皆さん楽しそうに過ごされていました。



二の丸区





まちづくり協議会の新事業、「い草の里納涼祭」が8月25日に初めて開催され、盛況のうちに終わりました。村田事務局長にお話を伺いました。

【問】今回の納涼祭について、全体的な印象はいかがでしたか？

【答】協議会として初めての計画で、手探りの開催でした。開催にあたり、宝くじの社会貢献広報事業（一般コミュニケーション助成事業）の助成金を活用させていただきました。また、各関係団体の方々に大変お世話になりました。特に各種企業、団体様にはご協賛をいただき、抽選会の豪華賞品を快くご提供いただきましたことをごこの場をお借りして御礼申し上げます。



村田事務局長に聞きました。

【問】参加された方々の印象はどのような感じられましたか？

【答】子どもたちを中心に、ご家族連れなど、多くの方においでいただき、最終的には約800名の方にご来場いただきました。ステージイベントも小・中学校の児童、生徒さんをはじめ、サークルの方々も多数ご参加いただき、大盛況だったと思っております。特に抽選会の時、子ども達が真剣なまなざしで抽選券を見つめ、当たった時には喜びを爆発させる姿がことのほか印象に残っています。

【問】今後の抱負をお聞かせください。

【答】今回は、初めての開催で、準備不足等是否めないと思われそうです。反省と今後の取り組みは協議会

で充分検討したいと思っています。今後とも地域の方々のご意見をいただきながら、協議会が益々発展してまいります様、ご支援、ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。



秋の全国交通安全運動

【9月21日～30日】

秋の全国交通安全運動が9月21日～30日に実施されました。千丁町でも25日に街頭キャンペーンが行われ、協議会協賛メンバーでトイレットペーパー配布と声掛け運動で交通安全を呼びかけました。



【重点項目】

- ① 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ② 夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止



- ③ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④ 飲酒運転の根絶



平成30年度号（第21号）から、取材、編集のお手伝いをさせていただきます。取材先で、カメラを構えていると「広報さん？写真撮ってる」とよく声をかけていただきます。満面の笑顔をうまうま撮影出来た時は、この上なくうれしくなります。まだまだギリギリにバタバタしながら作業をして反省ばかりですが、楽しみに読んでいただけるとは嬉しい。経験が活かせて、微力でも貢献できれば...と思っております。どうぞよろしくお願いたします。

（広報委員 中村）

◎まちづくり協議会スケジュール（予定）

- 10月 高齢者交通安全教室
- 11月 福祉のつどい
- 12月 い草しめ縄作り
年末年始交通安全キャンペーン
- 1月 もぐら打ちのツト
&紙バックとんぼ作り
- 2月 千丁校区人権教育研修会
い草の里マラソン大会
- 3月 千丁校区文化活動祭

編集紹介

今回の表紙の写真は、下外地区から東グラウンド方面を撮影しました。緑の海の中にも、黄色い稲穂が顔を出し、稲刈りも目前。この後は一面眩しい、黄金の波 になっていきます。今月は稲穂の手に届く頃には、稲刈りも終わり、そろそろ「開田祭」の準備が始まっているかも。しれませんね。

